



対岸から見た三国湊



Prof. Yukio NISHIMURA
Assistant prof. Shin NAKAJIMA
M1 Yukito KARASAWA
M1 Shun TAKAHASHI
M1 Chihiro MORIKAWA

三国とは

福井県 嶺北
[行政] 坂井市三国町
[人口] 約2万人(三国)
[観光] 越前がに・東尋坊・祭
九頭竜川の河口に位置し、北前船の寄港地=豪商の街として栄えた湊町。



PJの取り組み

輸送の主流が鉄道に変わってからは北前船も衰退の一途をたどり、高齢化や若者の流出が進んでいる。かつての歴史的な街並み(三国固有の建築様式「かぐら建て」の連続)も途切れ始めている。市から依頼を受け、東大・福大合同により2棟の空き町家+公園の**改修提案**をする。実際に2年で**実施設計**を提案し、**運営**方法も考える。

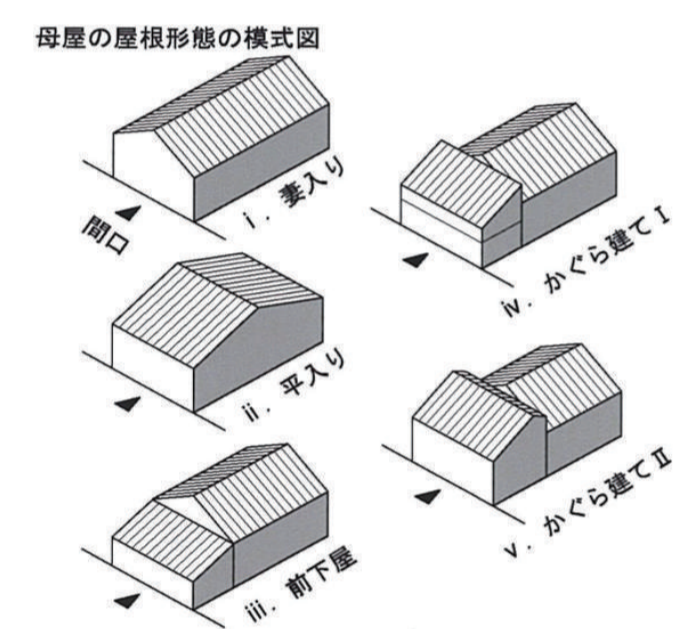
- [設計提案を行う物件]
- ・2014年度 下新公園・港座奥
 - ・2015年度 雲乃井
- (きたまえ通り沿い)



下新公園...利用頻度の低い公園



雲乃井...傷みの目立つ空き古民家



三国祭

三国の人のプライドである祭



神社の前に勢揃いする山車(やま)

北陸三大祭のひとつ

狭い路地を勢良く進んでいく



見どころ: 露店の跳ね上げ

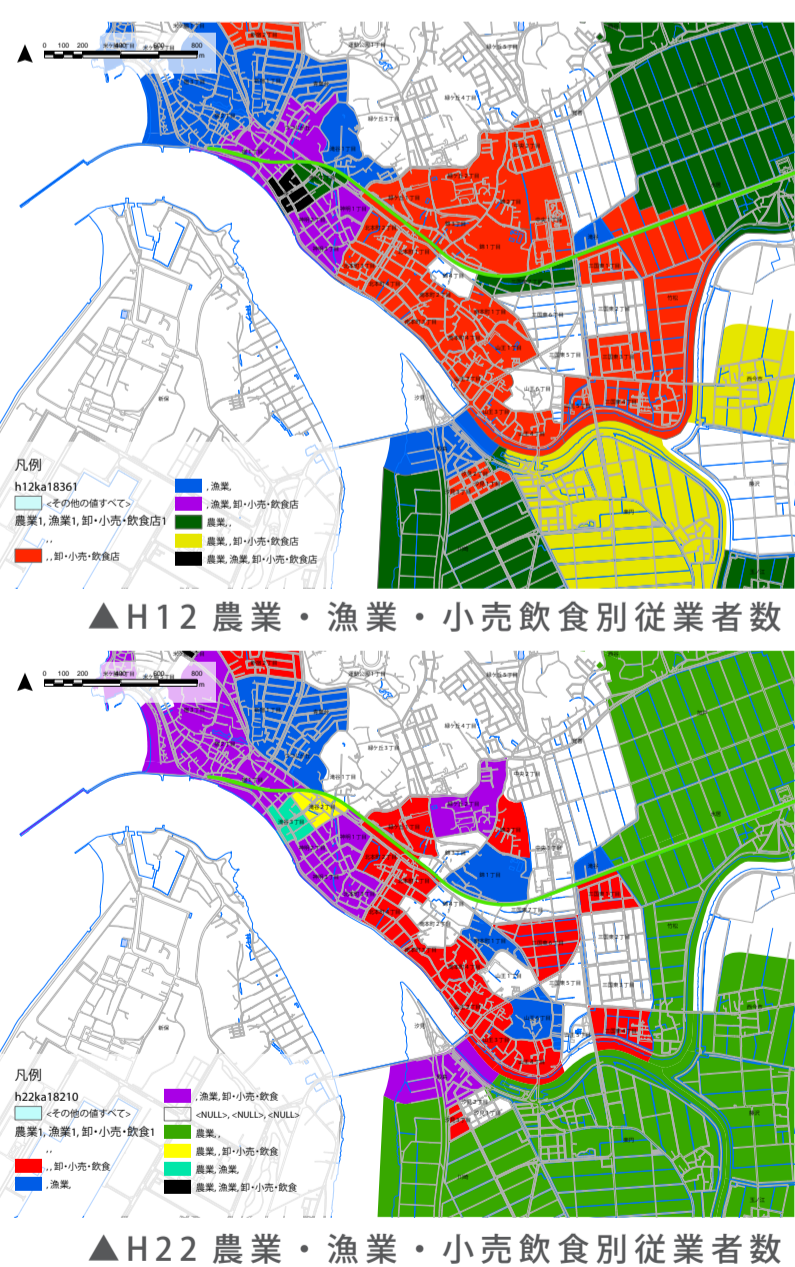


昨年度の調査

- 初年度のため、基本的な調査から網羅的に行った。
- ・計4回の住民ヒアリング
 - ・空間的な魅力調査
 - ・街路構造の分析(文献・地図・実測)
 - ・空き家調査

抽出された課題とポテンシャル

- ・産業の転換
- ・人口減少、高齢化、20代の流出
- ・郊外化
- ・地形に制約
- ・景観の連続の必要性



- 8/9 内部検討WS
- 9/16 下新区住民
- 9/17 三国會所
- 9/25 松ヶ下区住民ヒアリング
- 11/11 住民WS
- 12/24 住民発表会

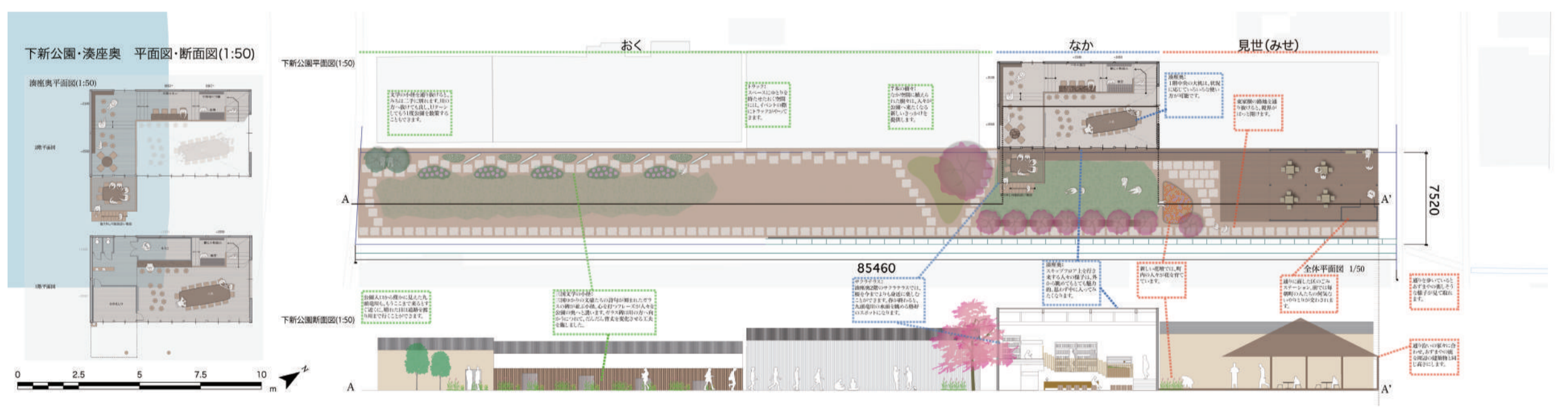


昨年度の提案 - 下新公園・港座奥

いらっと 392

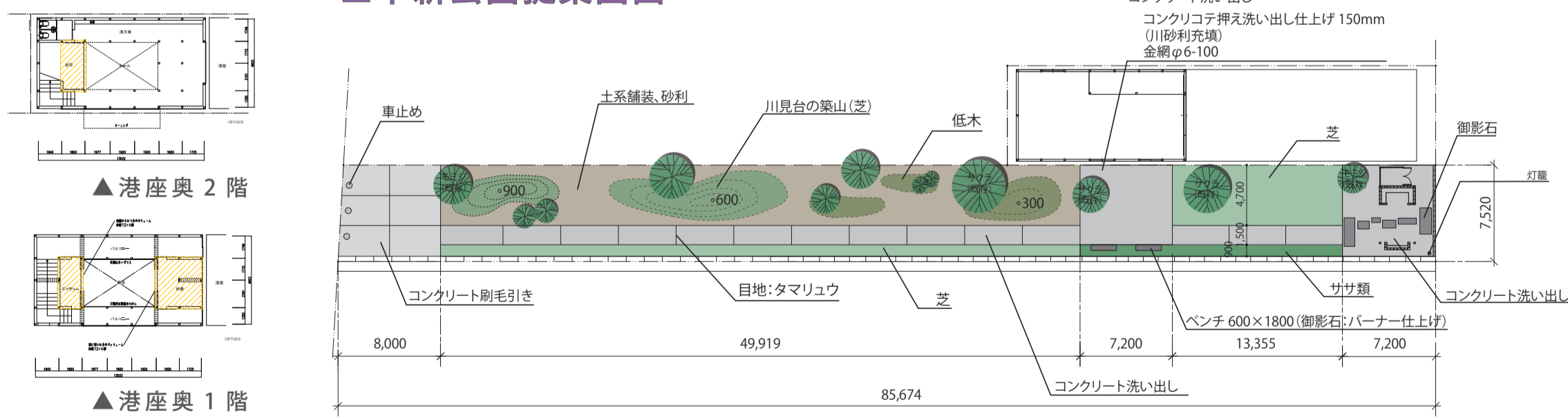
東大案

東大・福大それぞれ案を作成し、住民とのワークショップを行いつつ、最終的に1案に統合。



現行案

下新公園提案図面



昨年度の成果

歴史的空間再編コンペに参加。分析の内容を下地に、空家改修に留まらないシステム提案を行い、約250作品中13位入賞した。

[提案コンセプト]

近年衰退が激しい三国には、仕事や高等教育機関がなく、若者が生活する素地がない。生活がこのまちで回っていくためにも、三国に残れる・戻れる素地を作ることが重要。きたまえ通りを中心軸とし、もう一度歩けるまちへと再生する、まちなか短大となかにわ広場の提案を行った。

「帯の幅ほど生活圈」



今年度の方針

三国全体のマスタープラン「まちづくりビジョン」を考えていく。実際に「雲乃井」をその中に位置づけ、基本設計からマネジメントまで、具体的な提案を作成する。